



アルソミトラ・マクロカルパの種子の模型を発泡スチロール・ブロックをスライスした発泡スチロール・ペーパーで作るときの型紙です。

発泡スチロール・ブロック (20×10×5cm) をスライスすると、20×10cm のペーパーになりますが、スライスするとやや縮むので、一回り小さくしています。
また極薄(約 0.4mm)にスライスした発泡スチロール・ペーパーの片側 1cm ほどは使えない部分になることがあるので、そこを避けています。

1 枚の発泡スチロール・ペーパーから 2 枚のアルソミトラの翼が切り出せます。
この型紙を普通紙に印刷し、切り分けて、水色の□の裏側に両面テープを貼り、発泡スチロール・ペーパーに重ねて貼ります。これで発泡スチロール・ペーパーと型紙がズレなくなります。型紙の黒い線に沿ってハサミで型紙と発泡スチロール・ペーパーを切ります。

※切り取った型紙は、アルソミトラの種子の模型と一緒に持ち帰ってもらいましょう。

『飛ぶ種 アルソミトラ・マクロカルパ (ウリ科)(インドネシア)』と印刷されているので、アルソミトラの種子の模型を持ち帰った後、「これ何ていう名前だったっけ?」となったとき、名前を思い出すことができます。